

小鹿野町 子育て世帯住環境整備アンケート結果【概要】

【趣 旨】 町では、旧長若中学校エリアを住宅政策モデル地区として、分譲地の整備及び長若集学校を拠点とした地域コミュニティの形成など若年・子育て世帯向けの住環境整備を計画しています。

本アンケートは、子育て世帯の皆様（未就学児・小学生の子育てをされているご家庭）を対象に、住環境整備に関するニーズやご意見を調査させていただきました。

【調査方法】 LOGO フォーム

【調査期間】 第1回：令和5年9月8日～9月24日 第2回：令和5年12月20日～令和6年1月19日

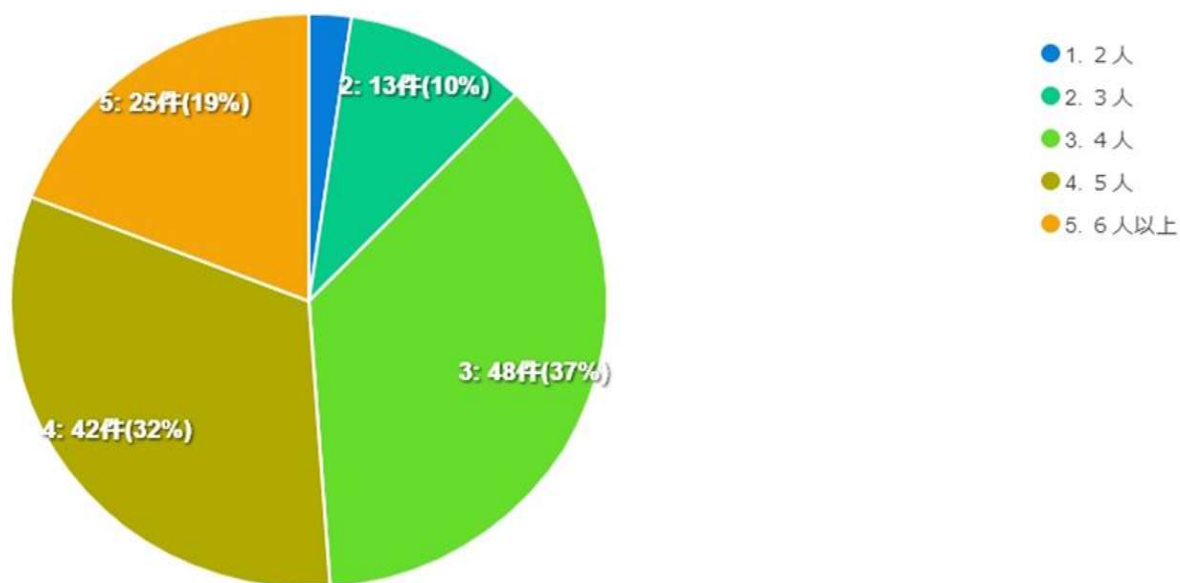
【調査対象数】 368世帯

【回答数】 131世帯

【回答率】 35.6%

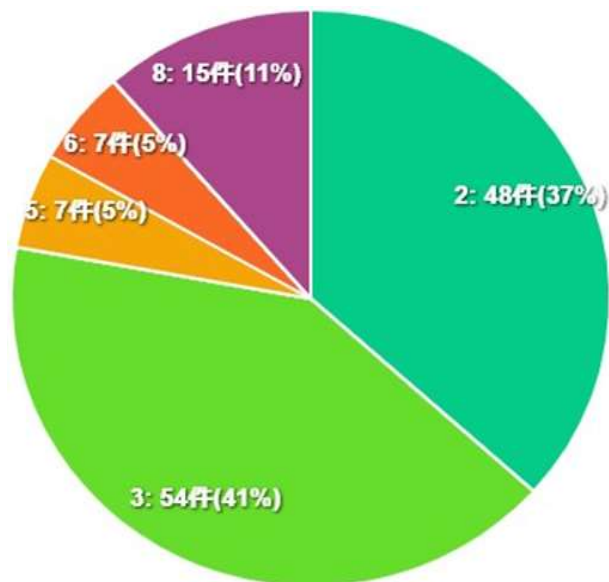
Q1 同居する世帯（ご家族など）の、あなたを含めた人数は、次のうちどれですか。

（必須 N=131）



Q2 世帯の構成（家族構成など）は、次のうちどれですか。（※子どもは、最年少の年齢でお答えください。）

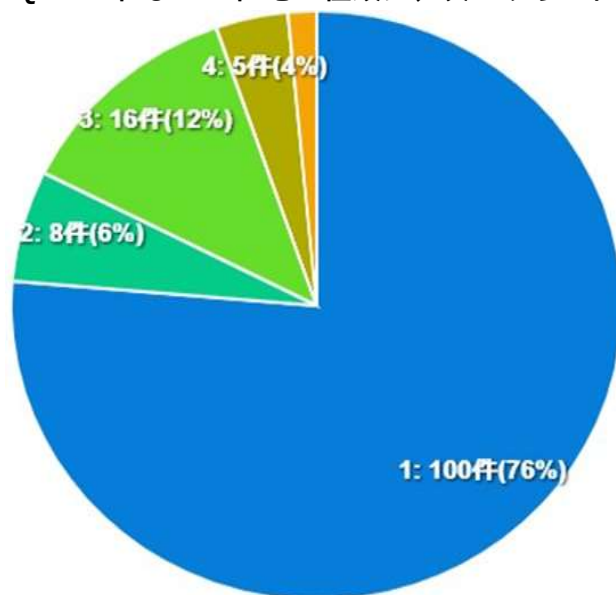
（必須 N=131）



- 1. 夫婦のみ世帯
- 2. 夫婦と子ども（未就学児）の世帯
- 3. 夫婦と子ども（小学生以上中学生以下）の世帯
- 4. 夫婦と子ども（16歳以上）の世帯
- 5. ひとり親と子どもの世帯（未就学児）の世帯
- 6. ひとり親と子どもの世帯（小学生以上中学生以下）の世帯
- 7. ひとり親と子ども（16歳以上）の世帯
- 8. その他

Q3 お住まいの住宅の種類は、次のうちどれですか。

（必須 N=131）

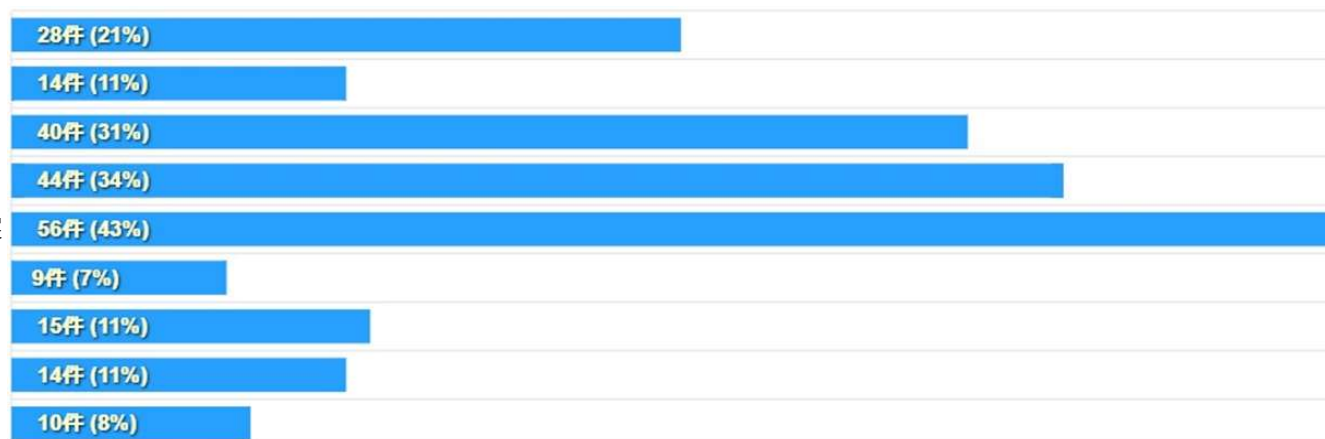


- 1. 持ち家
- 2. 民間賃貸住宅（一戸建含む）
- 3. 町営・県営の公営住宅
- 4. 2世帯住宅
- 5. その他

Q4 住まいや周辺環境の条件として何を重視しますか。（※該当するものを二つ以内で選択してください。）

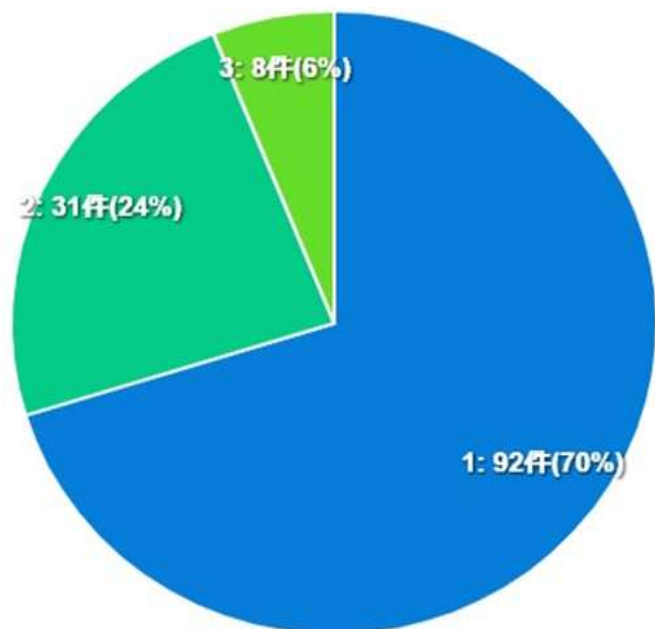
（必須 MA）

1. 保育のための施設・サービスの充実
2. 子育て世代が交流できる施設・活動の充実
3. 教育機会を提供する施設・サービスの充実
4. 子どもが遊べる施設・活動の充実
5. 子どもの安全や防犯に配慮した住環境の充実
6. 子育て世帯向け住居場所の充実
7. 若い子育て夫婦の住居費の支援
8. 子どもの成長に応じた住み替えの支援
9. 三世代の同居や近居を支援する取組



Q5 これからも今のお住まいに住み続けたいと思いますか。

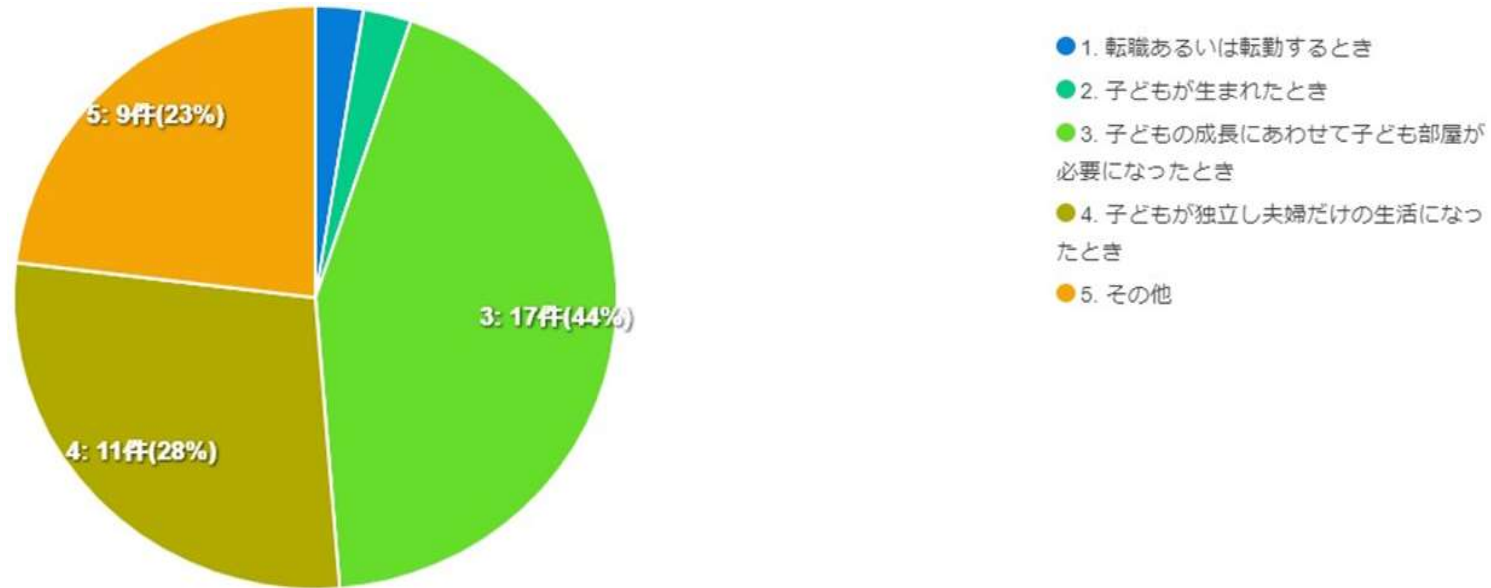
（必須 N=131）



- 1. 住み替える予定はない
- 2. いずれは住み替え（建て替え）たい
- 3. 住み替える（建て替える）予定である

Q6 住み替え（建て替え）の時期として、どのようなタイミングを考えていますか。

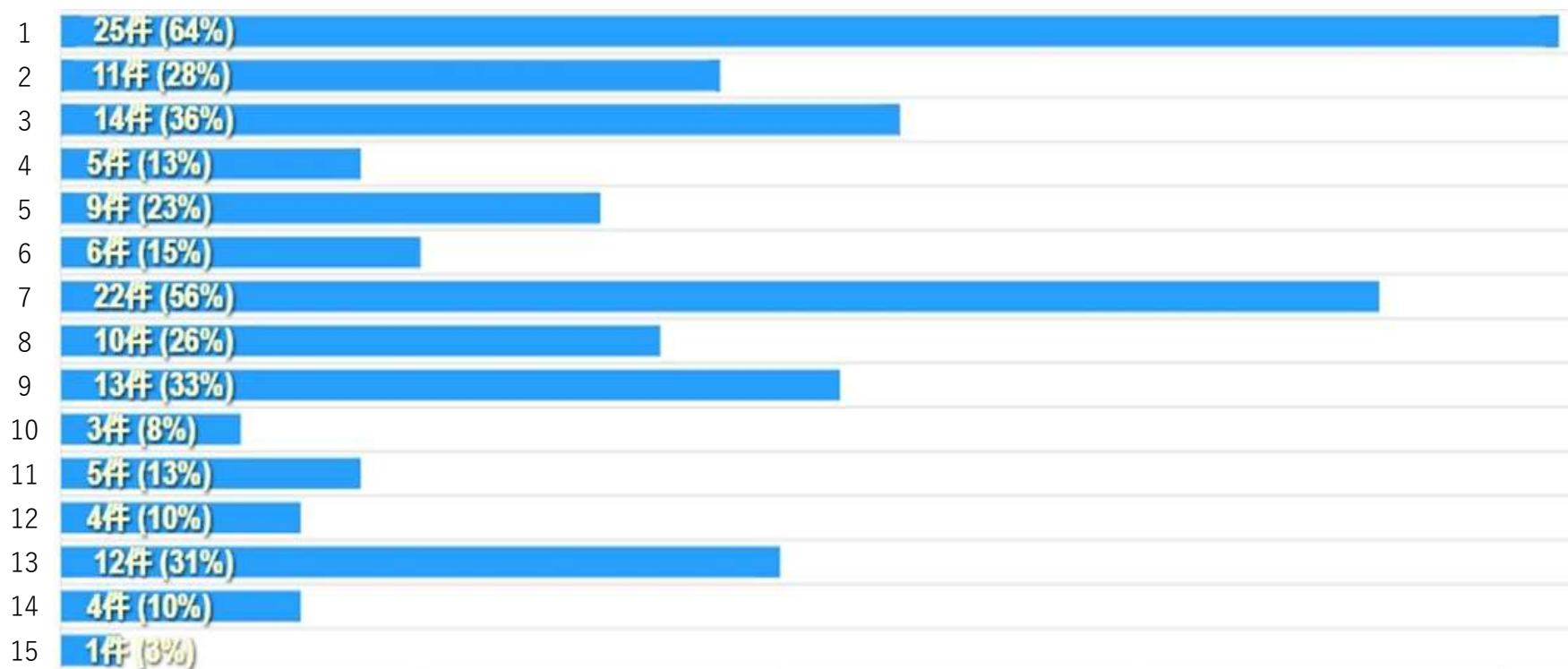
（必須N=39※Q5, 2及び3を選んだ人のみ回答）



Q7 住み替え（建て替え）の際に、住まいを選ぶ条件として何を重視しますか。（※該当するものを四つ以内で選択してください。）

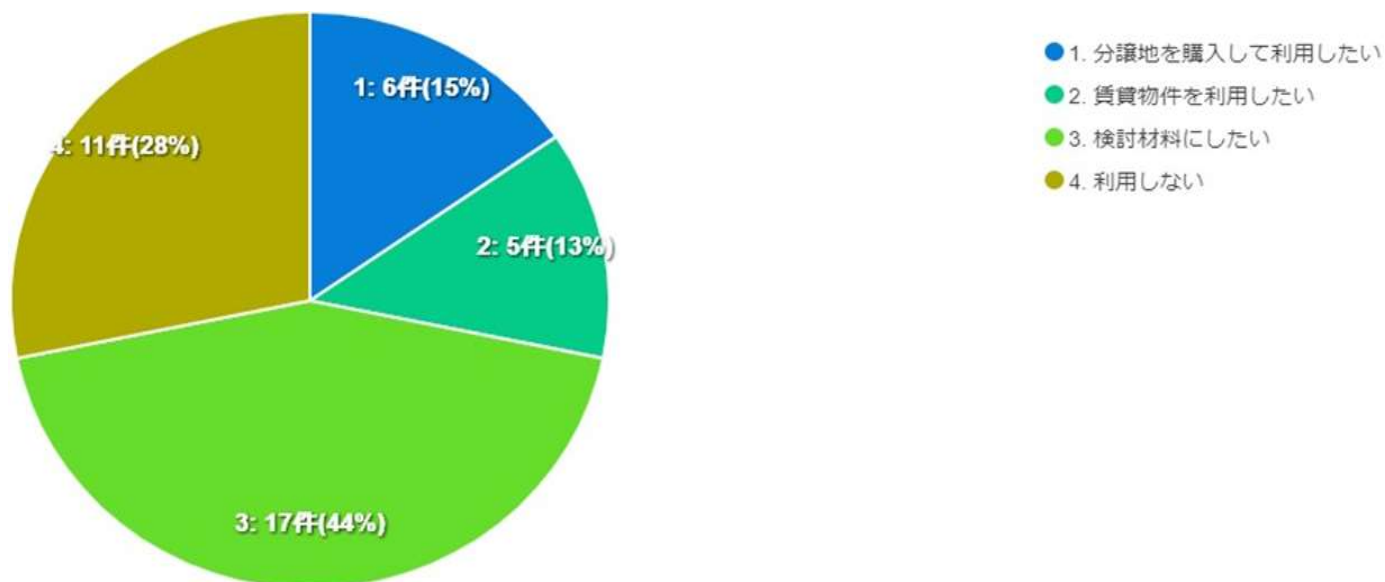
（MA）

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------------|
| 1. 毎月の家賃負担又は、住宅ローンが軽いこと | 6. 高齢者・障がい者が住みやすい物件であること | 11. 小鹿野町中心市街地に近い距離にあること |
| 2. 住宅や土地の価格が適切であること | 7. 通勤・通学に便利であること | 12. 主要駅（秩父駅や西武秩父駅など）に近い距離にあること |
| 3. 間取りや面積が希望に合っていること | 8. 家族（親元）から近い距離にあること | 13. 断熱性能や省エネ性能が備わっていること |
| 4. 築年数が経っていない新しい物件であること | 9. 住まいも周辺環境も災害リスクが少ないこと | 14. 通信機器やデジタル環境が整っていること |
| 5. 子どもの成長に見合った物件であること | 10. 児童公園などコミュニティ広場があること | 15. その他 |



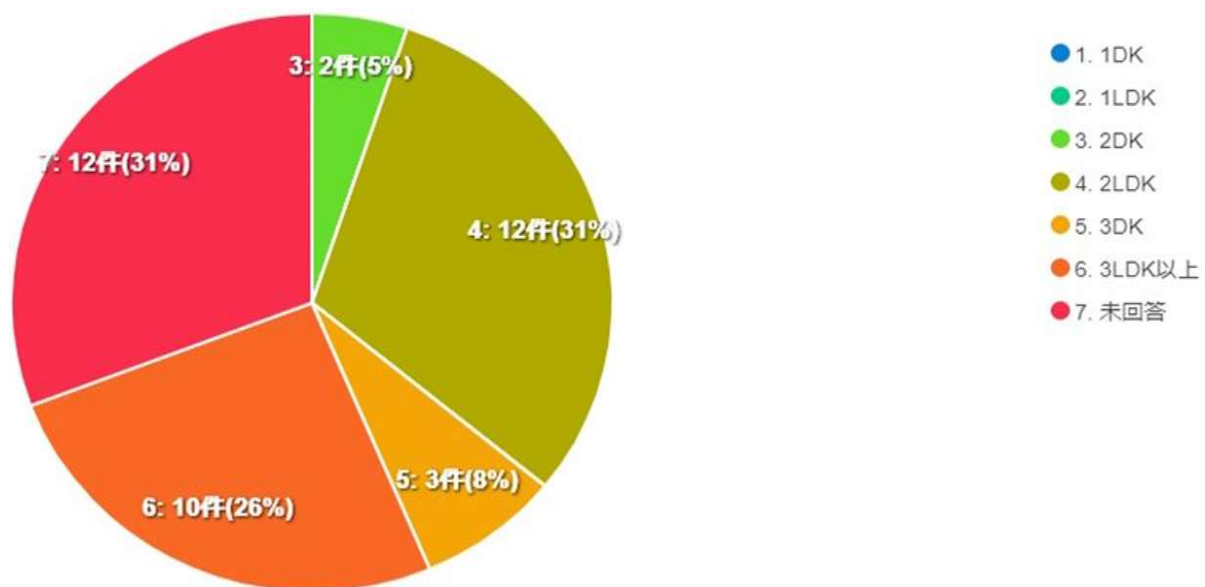
Q8 住み替えする際に、町有分譲地や町営賃貸物件を整備したら利用したいと思いますか。

(必須 N=39※ Q5, 2 及び 3 を選んだ人のみ回答)



Q9 賃貸物件を利用する際、目安とする広さはどのくらいですか。

(必須 N=39※ Q5, 2 及び 3 を選んだ人のみ回答)

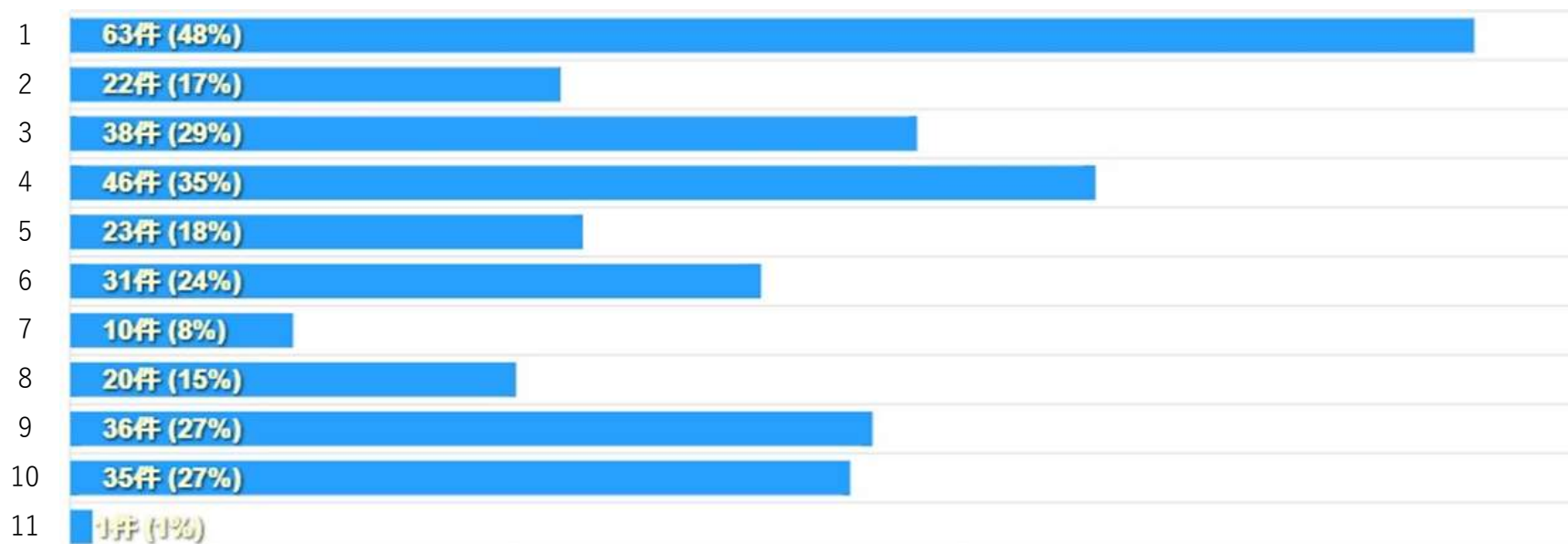


Q10 今後、小鹿野町が実施する住宅・住環境関係の施策（サービス）として、どのようなことに期待しますか。

（M A）

（※該当するものを三つ以内で選択してください。）

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 若者や子育て世代に配慮した住宅施策 | 7. 地域コミュニティ活動が高まる施策 |
| 2. 高齢者や障がい者等に配慮した住宅施策 | 8. 緑や景観、伝統芸能の魅力が高まる施策 |
| 3. 空き家の発生予防や維持管理が進む施策 | 9. 省エネ化など住宅の環境性能が高まる施策 |
| 4. 既存住宅のリフォーム、リノベーションが進む施策 | 10. 災害リスクへの対応力が高まる住宅施策 |
| 5. ライフステージに応じた住み替えを支援する施策 | 11. その他 |
| 6. 町外から新たな住み手を受け入れる施策 | |



Q11 住まい・まちづくりに関するご意見などを自由記載

限界集落です。どこに行くにも子供の送迎に追われる毎日。金銭的に引っ越す余裕は無く、持ち家なので町営住宅には入れない。共働きで子供の送迎で、体力的に参ってしまいます。このような場合の、補助などは難しいのでしょうか？

秩父に出るのに手段が少なくもう少し見直してほしい。

小鹿野町単独で全ての事は、充実していく事は難しいので、秩父市内や有料道路などへのアクセスしやすくしてもらいたい。
小鹿野町に住んでいても、秩父市内に住んでいるのと変わらない交通利便性を手に入れられれば、小鹿野町に住み続けれる。

子供が遊べる、公園や施設を充実させて欲しいです。

学生(中高生)が郡市外に進学した場合の交通手段または支援を充実させてもらいたいです。

大学生は下宿できますが、(寮がない前提で)中高生には難しく通学するしかないものの、最寄駅までは遠く、バスも充実しておらず、駅までの送迎が必要となってしまう。共働きの場合、必要以上に早い時間に家を出て子供の送迎時間を確保するか、時にはタクシーも利用しなければならないのか、などとシュミレーションしてしまいます。

小鹿野町は自然環境が良く、ペットとも過ごしやすく、又、過去に大きな災害がなく地盤が安定しているという安心感もあり、とても魅力的な町です。

しかし、子どもが進学する際に、交通の便の悪さを理由に、行きたい中学・高校を諦めてもらいたくないです。都会では片道2〜3時間かかろうと、みなさん学校や職場へ通います。同じように、豊かな環境に住宅を構えながら、通学させることのできる交通手段や支援を充実させてもらいたいです。

災害リスクや事前事故防止故に、道路脇や電柱電線付近の木の伐採等地権者の協力を仰ぎ将来に備える。
空き家や放棄地を有効活用して移住者受け入れに力を入れてほしい。

小鹿野町に戻ってきて子供を産み育てる世帯が増えるように、子育て、教育環境の充実に力を入れて欲しい。

長若の宅地は絶対に反対。地元の意見を聞け。小鹿野のアンケートで反対少ないとかにして推進するな、まず白紙にしろ。空き家の活用とか出来る事からしろ。業者とつるむような事はするな。頑なに推進するのは、業者とつるんでるからと思われて仕方ないよね。ほかの理由が見あたらない。行政は住民に顔を向けてくれ、頼むから。役場、業者の中だけですめるな。町長とか話にならないけど、役場の人たちも自分の保身じゃなくて、町民のために働いてくれ、頼むから

子供の遊び場所が少ない過ぎるので、できたら屋内で遊べる施設を作って欲しいです。
クライミングもあり、滑り台とかボールプールとか体を使った遊び道具があれば利用したいです。

学童保育も 町中に集約してしまうと車の出入り等で 冬などの薄暗くなってからが危ないと感じております。

住宅政策で新しい建物を建てるより、既存の建物を活かしてはいかがでしょうか。

皆野の寄居バイパスを小鹿野に通してほしい。

町立病院の充実を希望します。
救急輪番復活、小児科の設置を特にお願ひします。

子育て世代を増やすために、雨の日、気温の高い日など室内で遊ばせることのできる施設や商店街の復活、子供がお使いできるようなお店、移住者を増やすための生活を豊かにするための施設をふやしてもらいたいです。

いつもお世話になります。

高齢者が元気な小鹿野町ですが、若い夫婦や子どもたちが町外に出て戻って来ない現状が残念です。

鉄道が通るのならそれほどの心配はないでしょうが、鉄道がないのが魅力の町です。子育て環境や自然環境、新規農業、企業の誘致…色々と町で取り組んでいただいているが、新しい住民の方々は増えているのでしょうか。何とかして、若い世代を増やしたいとの思いはありますが、果たして自分の子が外に出たいと言え、
「また戻って来いよ(生活するという意味で)」とは言えない気がします。他の家族でもあるかもしれません。

ただ、最近では周りを見ると、離婚して子連れて戻って来る方、母親の実家が小鹿野だから家族で近くに住んでいるという方、多いように思います。Q 4 でありましたが、そのような支援を充実すれば、少しは若い世代も戻って(そのまま)くるのかなと思いました。

その他、私には何も良い考えが浮かびませんが、子どもたちが小鹿野町に戻って来たいと思える環境作りをどうぞよろしくお願いします。

町おこしで移住者の歓迎も大事かと思いますが、1番は子育て世代や、今の若い在住者が定住したくなるような環境整備が大事かと思います。宜しくお願いします。

ただ単純に分譲をするのではなく、長期に住めるよう、光熱費がかからない住宅や、ヒートショックが発生しにくい住宅にしていきたい。
全国には、エコタウンとして、長期に安心して住める政策を進めている自治体や民間団体が多数あるので、しっかりと研究し、小鹿野町ならではの住宅政策をしてください。
物語が無い分譲は必ず失敗します。
希望の光が見える構想が無ければ、地元住民の反発は避けられず、強行すれば、住民同士の争いが必ず発生し、移住者は居心地が悪く住む事になり、コミュニティは育ちません。
関係者は、自分が住む前提で、しっかり脳に汗をかいて、考えてください。
アドバイザーを入れるなら、名前ばかりの者を入れないでくださいね。

今、小鹿野町に在住している方が小鹿野町に住み続けたいと思うような施策(新築資金の援助、リフォームの支援、小中高大などの学費や学校に関係する金銭的支援、習い事の支援)就職できる環境(大きな会社を誘致できたら、雇用環境が整い、人口も増える)

小鹿野町内で賃貸物件の選択がほとんど取れなかったのが、政策の一環として取り組んでもらえるのはありがたいと思います。
どれくらいの計画プランなのかできれば早めに知りたいと思います。

車がない人の為に、小鹿野の街中に近い場所（暮らしに便利な場所）で賃貸住宅、町営県営住宅などをもう少し造ってほしい。

長若中学校跡地に賃貸住宅や分譲地ということですが…
こども園や小学校、中学校を町の中心地に集約させてしまっているのに何故、長若地区を候補地にしたのですか？
「若年、子育て世帯向け」には教育施設からの距離等も重要だと思います。施設から遠ければ、登校時間も早くなり親も子も負担になると思います。
この住環境整備は今後の町の発展を考えてのことと思いますが、何が町にとって重要な政策なのかもう少し慎重に考えて欲しいです。
個人的には現行の子供達の教育についてきちんと正すべきと思っています。

空き物件が目立つ！

空き物件のリノベーションをして売り出す！

子供が遊べる公園など、外で遊べる所を作る！

交通が不便、高い！バスなど！

電車が欲しい！

土地柄のせいで高校選びが限られる

新しく来る人だけではなく、現在小鹿野に住んでいて子供がまだ成長過程の家への補助などもしてくれるとありがたいです。、

障害児がいると 放課後デイサービスの利用が秩父市内になってしまっています。健常者（学区内での学童）の子供と違って 障害児は送迎等で往復1時間かかり 他の兄弟は1人で家で待っていることが出来ず、一緒に車に乗ってついていけないのが現実です。 障害児の放課後デイサービスへの送迎等出来るサービス等があると、他の兄弟も友達と遊んだり 習い事をしたりと色々な事が出来ます。

障害児や障害者に対して なにをしていただくと 親としても安心して暮らせます。

交通の便が良くなってほしい（バスの本数が少ない、料金が安い）

耳鼻科、皮膚科、整形外科がほしい

魅力のある子どもの教育環境をさらに高めて、しゅかりそれを外にアピールして若い世代の流入を促すまちづくりを期待します。

裏山が崩れるのではないかと常に心配。子供だけで留守番をさせることもあるので、県営から町営に住みかえが出来るようにして欲しい。

ひとり親で家計が維持できる程度の仕事が欲しい。
何よりも職場の確保。

町は頑張っていると思う

住み慣れた地区の土地情報が欲しい。土地があるからと話しが進んでしまうと困る。アパート探しをした時にあまりアパートの情報が無かった。秩父に比べて小鹿野町は家賃が安いと思ったが以外に高かった。小鹿野町の方が田舎だから安いと思った。土地の情報が分からない。家を建てても将来子ども達が出て行き誰も住まなくなったら…等考えてしまう。クマやイノシシ等自然動物がコレからもっと町内に出てくるようになると怖いと思う。この先何十年経った時に小鹿野町はどうなってるんだろ？と思う。今よりも人口が減り病院や店がへったら年を取ってから住みづらいと困る。移動手段等。皮膚科や耳鼻科もあれば助かるのと思う。若い世代だけで無く子どもが居れば住居費手当は平等にしろ欲しい。

車の通りが多いところで歩道がないところがあったり、狭かったりするので、できれば歩道をつくってほしいです。

宅地が無いので、子育て支援の宅地を希望も、学校が無い地域などは、望まない

小鹿野町はアパートも少なく、市内より不便なのに家賃は市内並みという感覚があります。家族で住もうと考えてもなかなかアパートの空きがなく、アパートに出られないと言う人もいます。町営住宅も空きが出るタイミングだったり、空いていても抽選だったりとし難しさを感じました。また、小鹿野町の土地探しも難しかったです。子育て世帯がたくさん住む場所に建てられると将来も少し安心できます。

売り地を増やして、若い世代が家を建てられるようにして欲しい。

少子化が進んでいますので、採算等考えると難しい事かと思いますが、全天候型の屋内遊戯施設があると良いと思っています。
支援センター等、尽力いただいているとは思いますが有料でも自由に時間を使える方がありがたいです。

小鹿野町は、なかなか土地探しが大変。
分譲地以外にももっと空き地等、再活用として売り地など増えてほしい。

コンパクトシティ化
インフラ整備(道路環境)
交通支援

空き家が鳥獣の住処になっているので困る。

空き家所有者はそこに住んでいないので、何も困らないが、近隣に住んでいる私たちには大迷惑です。

空き家か空き地かで税金が変わるからかもしれないが、何年も何十年も住んでいない空き家に対して、行政としてもっと目に見える対応をお願いしたい。

旧長若中学地区を、若年・子育て世代向けの住宅を！との事だけれど初めは対象者の注目があると思うが、実際にどのくらいの世帯数が望めるのか、予想ではなくきちんと数字を出してもらいたい。急激な過疎が進み、出生数も役所の予想より遥かに激減している中、賃貸住宅は定員割れ?するのでは無いかと心配です。また、10年後20年後を考えた時に賃貸住宅が若者子育て世帯で循環しているのか…。賃貸に関しては、結局は小鹿野を離れて住宅を建てるのでは無いかと思っています。でもやはり交通がネックなのでそのエリアから専用のバスで駅への直通があってもいいかもしれません。主にリモートで仕事をしている人には魅力があるかもしれませんね。マイナスなことばかり浮かんでしまいますが、町外から若年世帯を！の思いで動いてくださっているのは感謝です。

行政が行うサービスの内容を議論する事は大切ですが、今の困り事に着目しがちとなり、行政の仕組みとスピードでは後手に回ってしまい、サービスは出来たけど使う人がいない…となる場合が大半です。結局、金銭補助しか残らなくなります。日本の行政の本質的な課題である“未来を予測し、先回りした施策を考える”仕組みがない事を解決することが先決と考えます。小鹿野に視点を置いた小規模シンクタンク組織を町内に持つべきです。

日本全体で人口が減る中、安い土地や住宅を用意するという施策は手遅れです。

今住んでいる人が大切にされ、快適で安心して住める魅力的な地域であることが引っ越して来る人たちの大前提ではないでしょうか。地元住民が反対しているのに安い分譲地を用意するのは最適な政策とは思えません。

子供を安心して育てるのに、学校が遠いのでちゃんとした、学校用のバス停とか欲しい。乳幼児を途中入園出来る、保育園が増えて欲しい。

ご協力いただきありがとうございました。

<問合せ> 小鹿野町役場 まちづくり観光課 移住定住推進室

電話 0494-75-5060